

## 聖書ルカ 22 : 14 ~ 30

2019/7/21

## 「杯とパン」

## 1. はじめに

- ・最後の晩餐といわれる箇所、後の聖餐式のモデルです。聖餐式の意味を考える箇所です。
- ・当時の過越の祭りの晩餐の様子とイエス様の最後の晩餐について。
- ・イエス様にとって三年半の弟子たちとの生活も最後の一日となった。イエス様は弟子たちに何を伝えなかったのだろうか。そして、何を約束されたのだろうか。

## 2. 本文

## 過越しの食事

- ・ 14 ~ 20 節：過越の食事
  - ・ 15 節「イエスは彼らに言われた。『わたしは、苦しみを受ける前に、あなたがたと一緒にこの過越の食事をするを、切に願っていました。』」
  - ・ 16 節「過越が神の国において成就するまで、わたしが過越の食事をするのは、決してありません。」
    - \* 15 節：①～苦しみを受ける前に②～切に願っていました
    - 16 節：①～成就するまで②～決してありません
  - ・ 杯を取り
    - ・ 17 節「これを取り、互いの間で分けて飲みなさい。」
    - ・ 20 節食事の後、杯も同じようにして言われた。「この杯は、あなたがたのために流される、わたしの血による、新しい契約です。」
  - ・ パンを取り
    - ・ 19 節これを裂き、弟子たちに与えて言われた。「これは、あなたがたのために与えられる、わたしのからだです。わたしを覚えて、これを行いなさい。」
      - \* ①過越の夕食 ②新たに言われたパンと杯の意味
- ・ 21 ~ 23 節：イスカリオテ・ユダのこと
- ・ 24 ~ 30 節：誰が一番偉いのだろう
  - ・ 26 節「あなたがたの中で一番偉い人は、一番若い者のようにになりなさい。上に立つ人は、給仕する者のようにになりなさい。」
  - 29 節「わたしの父がわたしに王権を委ねてくださったように、わたしもあなたがたに王権を委ねます。」
  - 28 節「あなたがたは、わたしの様々な試練の時に、一緒に踏みとどまってくれた人たちです。」
- ・ I コリント 11 : 23 ~ 26、27 ~

## 3. まとめ

- ・ イエス様はパンと杯をとおして「仕える者になりなさい」と強調された。(26 節)
- \* CORE VALUES 4 章 P 12 にハーベイ・サイダー兄の証し